

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月30日

上場会社名 ジェコス  
 コード番号 9991 URL <http://www.gecoss.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩本 宣彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務担当取締役 (氏名) 横瀬 力  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月9日

上場取引所 東

TEL 03-3660-0776

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	76,347	—	4,270	—	3,838	—	1,318	—
20年3月期第3四半期	73,073	△1.8	3,034	△6.3	2,877	△8.3	1,218	△26.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	36.19	—
20年3月期第3四半期	33.45	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	110,426	30,570	30,570	27.7	27.7	839.61
20年3月期	90,397	29,807	29,807	33.0	33.0	818.49

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 30,570百万円 20年3月期 29,807百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
21年3月期	—	5.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	7.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	99,000	△0.4	4,500	5.8	3,800	△8.1	1,600	2.4	43.94

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3～4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 36,436,125株 20年3月期 36,436,125株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 26,999株 20年3月期 18,699株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 36,414,140株 20年3月期第3四半期 36,419,417株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、平成20年10月31日に公表いたしました数値を修正しておりません。なお、本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成20年4月～平成20年12月）（以下、「当第3四半期」という。）における建設業界は、公共投資の縮減傾向が続くなか、民間建設需要も、マンション建設などを手がける不動産開発業者の相次ぐ経営破綻に加え、世界的な金融不安による景気後退により低迷を余儀なくされました。特に、第3四半期に入り当初の予測を上回る勢いで急速に経営環境が悪化してまいりました。

このような経営環境のもとで当企業集団は、賃貸単価の改善を最重要課題と位置付け収益力の向上に努め、グループ企業間の連携を強化するとともに、悪化する市場環境のなかで与信管理、採算管理をより一層徹底し、利益の確保に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期における連結売上高は、763億47百万円と前年同期比4.5%の増収となり、利益面におきましても、鋼材市況価格が高水準で推移したことなどによる販売価格の上昇が寄与し、経常利益で38億38百万円と前年同期比33.4%の増益となりました。

また、株式市況、得意先の経営環境悪化などの影響を受け、特別損失として投資有価証券評価損、貸倒引当金繰入額など13億11百万円を計上いたしましたが、四半期純利益においても13億18百万円を確保し前年同期比8.2%の増益となりました。

なお、前年同期比増減率については参考として記載しております。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### (1)資産の状況

当第3四半期末における資産の部は、前連結会計年度末と比較して200億29百万円（22.2%）増加し、1,104億26百万円となりました。

これは、ファイナンス・リース取引により調達した賃貸用建設機械等を四半期連結貸借対照表上に129億11百万円計上したことによるものであり、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））を適用し、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る会計処理へと変更したことに伴うものであります。

#### (2)負債の状況

当第3四半期末における負債の部についても、資産の部と同様に、「リース取引に関する会計基準」の適用に伴い、リース債務を四半期連結貸借対照表上に147億58百万円計上したことにより、192億67百万円増加（31.8%）の798億57百万円となりました。

#### (3)純資産の状況

当第3四半期末における純資産の部は、前連結会計年度末と比較して、7億62百万円増加の305億70百万円となりました。

これは主に、四半期純利益（累計期間）として13億18百万円を計上した一方で、剰余金の配当が4億37百万円（期末配当7円 中間配当5円）となり、その他有価証券評価差額金についても、1億15百万円の減少となったことによるものであります。また、自己資本比率については、「リース取引に関する会計基準」の適用に伴い資産及び負債が大幅に増加したことにより、5.3%減少の27.7%となりました。

#### (4)キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における連結ベースの現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末と比べ28億94百万円増加（155.6%）し47億54百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、17億7百万円となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益25億27百万円に加え、非資金性項目の減価償却

費 34 億 37 百万円と売上債権の減少額 17 億 17 百万円が主な資金財源となった一方で、鋼材市況価格の高騰に伴う在庫資金需要増が 64 億 93 百万円となったことによるものであります。  
(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第 3 四半期における投資活動によるキャッシュ・フローは△13 億 10 百万円となりました。  
これは主に、有形固定資産の取得による支出が 13 億 90 百万円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第 3 四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは 24 億 97 百万円となりました。  
これは主に、短期借入金が増加した一方で、ファイナンス・リース債務の返済による支出が 26 億 71 百万円となったことによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、営業利益、経常利益ともに第 3 四半期連結累計期間の時点で、通期業績予想額とほぼ同等の結果となっておりますが、第 3 四半期以降、経営環境が急速に悪化していることに加え、株価動向、金利情勢、建設資材市況など経営環境の先行きが不透明である状況に鑑み、現時点では、平成 20 年 10 月 31 日に公表いたしました数値の見直しは行っておりません。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日)
一般債権の貸倒見積高の算定方法	貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度末に算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定しております。

② 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
1. 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更	<p>たな卸資産</p> <p>建設仮設材については先入先出法による原価から定額法により計算した減耗費を控除する方法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、先入先出法による原価から定額法により計算した減耗費を控除する方法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております。その他のたな卸資産については、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、同会計基準が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。これによる損益の影響額は僅少であります。</p>
2. リース取引に関する会計基準の適用	<p>所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額をリース契約上に残価保証の取決めのあるものは当該残価保証額、それ以外のものは零とする定額法によっております。</p> <p>これにより、四半期連結貸借対照表については、有形固定資産が12,911百万円、流動負債が3,529百万円、固定負債が11,228百万円それぞれ増加しております。また、四半期連結損益計算書については営業利益が383百万円、経常利益が71百万円増加しております。これに加え、特別損失として「リース会計基準の適用に伴う影響額」を299百万円計上し、税金等調整前四半期純利益は、228百万円減少しております。</p>

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,759	1,867
受取手形及び売掛金	30,891	32,942
建設仮設材	28,585	25,238
商品	5,095	3,323
製品	464	560
仕掛品	727	126
原材料及び貯蔵品	1,471	615
その他	2,571	2,015
貸倒引当金	△700	△506
流動資産合計	73,864	66,182
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用建設機械(純額)	996	1,026
建物及び構築物(純額)	3,985	3,589
土地	13,674	13,671
リース資産(純額)	12,911	—
その他(純額)	1,470	1,808
有形固定資産合計	33,036	20,094
無形固定資産		
無形固定資産合計	239	225
投資その他の資産		
投資有価証券	1,617	2,284
その他	3,001	2,839
貸倒引当金	△1,331	△1,227
投資その他の資産合計	3,287	3,896
固定資産合計	36,562	24,215
資産合計	110,426	90,397

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,400	35,114
短期借入金	22,460	16,850
リース債務	3,529	—
未払法人税等	582	1,040
賞与引当金	431	861
引当金	172	54
その他	3,582	2,748
流動負債合計	65,157	56,668
固定負債		
長期借入金	600	600
リース債務	11,228	—
再評価に係る繰延税金負債	2,210	2,210
引当金	508	718
長期リース資産減損勘定	—	182
その他	153	212
固定負債合計	14,700	3,922
負債合計	79,857	60,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,398	4,398
資本剰余金	4,596	4,596
利益剰余金	23,464	22,583
自己株式	△13	△10
株主資本合計	32,444	31,566
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5	120
土地再評価差額金	△1,879	△1,879
評価・換算差額等合計	△1,874	△1,759
純資産合計	30,570	29,807
負債純資産合計	110,426	90,397

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	76,347
売上原価	61,960
売上総利益	14,387
販売費及び一般管理費	10,117
営業利益	4,270
営業外収益	
受取利息	4
受取配当金	15
持分法による投資利益	98
その他	126
営業外収益合計	242
営業外費用	
支払利息	520
手形売却損	73
その他	81
営業外費用合計	674
経常利益	3,838
特別損失	
リース会計基準の適用に伴う影響額	299
貸倒引当金繰入額	440
投資有価証券評価損	572
特別損失合計	1,311
税金等調整前四半期純利益	2,527
法人税、住民税及び事業税	1,319
法人税等調整額	△110
法人税等合計	1,209
四半期純利益	1,318

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,527
減価償却費	3,437
リース会計基準の適用に伴う影響額	299
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	572
貸倒引当金の増減額(△は減少)	305
賞与引当金の増減額(△は減少)	△430
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△147
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△63
受取利息及び受取配当金	△18
支払利息	520
持分法による投資損益(△は益)	△98
売上債権の増減額(△は増加)	1,717
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,493
仕入債務の増減額(△は減少)	992
その他	806
小計	3,925
利息及び配当金の受取額	43
利息の支払額	△485
法人税等の支払額	△1,776
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,707
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,390
有形固定資産の売却による収入	122
投資有価証券の取得による支出	△5
投資有価証券の売却による収入	7
その他	△44
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,310
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	5,610
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,671
自己株式の取得による支出	△4
配当金の支払額	△438
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,497
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,894
現金及び現金同等物の期首残高	1,860
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,754

当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

四半期連結財務諸表提出会社及び連結子会社は、建設工事前仮設鋼材の賃貸及び販売等を主たる事業内容とし、建設機械、事務用機器等、各建設現場における関連商品群を取扱い、仮設工事の設計、施工等の役務提供と一体となった総合的な営業活動を行っております。

これらの営業活動は、建設現場において仮設工事及びこれに関連して使用されるという取扱品目の性質並びにエンドユーザーはすべて建設会社であるという市場等の類似性を考慮すると、単一の事業分野に属しているものと認識しており、事業分野が単一セグメントのため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

本邦以外の国または地域に所在する支店または連結子会社はないため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

四半期連結財務諸表提出会社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高はないため、海外売上高の記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考資料1】 四半期連結貸借対照表

区分	前第3四半期末 (平成19年12月31日)		当第3四半期末 (平成20年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)		増減 (対前年 度末)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)			
(資産の部)										
I 流動資産										
現金及び預金	2,175		4,759		1,867		2,891			
受取手形及び売掛金	31,424		30,891		32,942		△ 2,052			
たな卸資産	28,006		36,343		29,863		6,480			
その他	1,856		2,571		2,015		556			
貸倒引当金	△ 524		△ 700		△ 506		△ 194			
流動資産合計	62,937	72.1	73,864	66.9	66,182	73.2	7,683			
II 固定資産										
有形固定資産										
賃貸用建設機械	1,157		996		1,026					
建物及び構築物	3,590		3,985		3,589					
土地	13,671		13,674		13,671					
リース資産	—		12,911		—					
その他	1,375	19,793	1,470	33,036	1,808	20,094	12,942			
無形固定資産		225	0.3	239	0.2	225	0.3	13		
投資その他の資産										
投資有価証券	2,438		1,617		2,284					
その他	3,149		3,001		2,839					
貸倒引当金	△ 1,305	4,283	4.9	△ 1,331	3,287	3.0	△ 1,227	3,896	4.3	△ 609
固定資産合計		24,300	27.9		36,562	33.1		24,215	26.8	12,347
資産合計		87,237	100.0		110,426	100.0		90,397	100.0	20,029

区分	前第3四半期末 (平成19年12月31日)		当第3四半期末 (平成20年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)		増減 (対前年 度末)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
(負債の部)							
I 流動負債							
支払手形及び買掛金	31,872		34,400		35,114		△ 714
短期借入金	17,850		22,460		16,850		5,610
リース債務	—		3,529		—		3,529
未払法人税等	450		582		1,040		△ 458
引当金	411		603		916		△ 312
その他	3,298		3,582		2,748		834
流動負債合計	53,881	61.7	65,157	59.0	56,668	62.7	8,489
II 固定負債							
長期借入金	600		600		600		—
長期リース債務	—		11,228		—		11,228
再評価に係る 繰延税金負債	2,210		2,210		2,210		—
引当金	754		508		718		△ 210
リース資産減損勘定	—		—		182		△ 182
その他	241		153		212		△ 59
固定負債合計	3,806	4.4	14,700	13.3	3,922	4.3	10,778
負債合計	57,687	66.1	79,857	72.3	60,590	67.0	19,267
(純資産の部)							
I 株主資本							
資本金	4,398	5.0	4,398	4.0	4,398	4.9	—
資本剰余金	4,596	5.3	4,596	4.2	4,596	5.1	—
利益剰余金	22,239	25.5	23,464	21.2	22,583	24.9	881
自己株式	△ 9	△ 0.0	△ 13	△ 0.0	△ 10	△ 0.0	△ 3
株主資本合計	31,223	35.8	32,444	29.4	31,566	34.9	877
II 評価・換算差額等							
その他有価証券 評価差額金	206	0.2	5	0.0	120	0.1	△ 115
土地再評価差額金	△ 1,879	△ 2.1	△ 1,879	△ 1.7	△ 1,879	△ 2.0	—
評価・換算差額等合計	△ 1,673	△ 1.9	△ 1,874	△ 1.7	△ 1,759	△ 1.9	△ 115
純資産合計	29,550	33.9	30,570	27.7	29,807	33.0	762
負債純資産合計	87,237	100.0	110,426	100.0	90,397	100.0	20,029

【参考資料2】四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		増減 (対前年 同期比)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)		金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	73,073	100.0	76,347	100.0	3,274	99,417	100.0
II 売上原価	60,929	83.4	61,960	81.2	1,031	82,864	83.3
売上総利益	12,144	16.6	14,387	18.8	2,243	16,553	16.7
III 販売費及び一般管理費	9,110	12.5	10,117	13.2	1,007	12,303	12.4
営業利益	3,034	4.2	4,270	5.6	1,236	4,250	4.3
IV 営業外収益							
受取利息	4		4			5	
受取配当金	6		15			31	
持分法による投資利益	79		98			131	
その他	56	145	126	242	97	94	261
V 営業外費用							
支払利息	189		520			257	
手形売却損	70		73			94	
その他	42	301	81	674	373	26	376
経常利益	2,877	3.9	3,838	5.0	960	4,134	4.2
VI 特別利益							
会員権貸倒引当金戻入額	—	—	—	—	—	52	52
VII 特別損失							
固定資産処分損	—		—			38	
投資有価証券評価損	85		572			90	
貸倒引当金繰入額	380		440			380	
減損損失	5		—			187	
リース会計基準の適用に伴う影響額	—	470	299	1,311	842	—	694
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	2,408	3.3	2,527	3.3	119	3,492	3.5
法人税、住民税及び事業税	1,064		1,319			1,659	
法人税等調整額	126	1,190	△ 110	1,209	19	270	1,929
四半期(当期) 純利益	1,218	1.7	1,318	1.7	99	1,562	1.6

(取引形態別売上実績)

	前第3四半期		当第3四半期		増減 (百万円)	増減率 (%)
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)		
販	40,497	55.4	43,698	57.2	3,201	7.9
賃	16,833	23.0	16,334	21.4	△ 499	△ 3.0
工	9,286	12.7	9,732	12.8	445	4.8
修	6,456	8.9	6,583	8.6	127	2.0
理						
合	73,073	100.0	76,347	100.0	3,274	4.5

【参考資料3】四半期連結損益計算書(累計期間及び会計期間)

	平成20年3月期				平成21年3月期				対前年増減(対前年度増減率)			
	第1四半期 (4-6月)	第2四半期 (7-9月)	第3四半期 (10-12月)	第3四半期累 計 (4-12月)	第1四半期 (4-6月)	第2四半期 (7-9月)	第3四半期 (10-12月)	第3四半期累 計 (4-12月)	第3四半期		第3四半期累計	
									(10-12月)	%	(4-12月)	%
売上高	24,197	23,476	25,400	73,073	25,088	25,806	25,453	76,347	53	0.2	3,274	4.5
売上原価	20,344	19,320	21,265	60,929	20,256	21,117	20,587	61,960	△ 678	△ 3.2	1,031	1.7
売上総利益 (利益率%)	3,853 15.9	4,156 17.7	4,135 16.3	12,144 16.6	4,832 19.3	4,689 18.2	4,866 19.1	14,387 18.8	731	17.7	2,243	18.5
販売費・一般管理費	2,939	3,127	3,044	9,110	3,178	3,438	3,501	10,117	457	15.0	1,007	11.0
営業利益 (利益率%)	914 3.8	1,029 4.4	1,091 4.3	3,034 4.2	1,654 6.6	1,251 4.8	1,365 5.4	4,270 5.6	274	25.2	1,236	40.8
営業外収益	33	68	44	145	91	93	59	242	15	34.6	97	67.0
営業外費用	101	100	99	301	208	256	210	674	111	111.6	373	123.9
経常利益 (利益率%)	845 3.5	997 4.2	1,035 4.1	2,877 3.9	1,537 6.1	1,088 4.2	1,213 4.8	3,838 5.0	178	17.2	960	33.4
特別利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特別損失	—	438	31	470	299	283	729	1,311	698	—	842	—
税金等調整前 四半期純利益 (利益率%)	845 3.5	559 2.4	1,003 4.0	2,408 3.3	1,238 4.9	805 3.1	484 1.9	2,527 3.3	△ 519	△ 51.8	119	4.9
税金費用	493	263	434	1,190	632	370	207	1,209	△ 227	△ 52.3	19	1.6
四半期純利益 (利益率%)	353 1.5	296 1.3	569 2.2	1,218 1.7	606 2.4	434 1.7	277 1.1	1,318 1.7	△ 292	△ 51.3	99	8.2

(取引形態別売上実績)

	平成20年3月期				平成21年3月期				対前年増減(対前年度増減率)			
	第1四半期 (4-6月)	第2四半期 (7-9月)	第3四半期 (10-12月)	第3四半期累 計 (4-12月)	第1四半期 (4-6月)	第2四半期 (7-9月)	第3四半期 (10-12月)	第3四半期累 計 (4-12月)	第3四半期		第3四半期累計	
									(10-12月)	%	(4-12月)	%
販売	13,156	13,209	14,133	40,497	14,444	15,010	14,244	43,698	111	0.8	3,201	7.9
賃貸	5,558	5,315	5,959	16,833	5,115	5,365	5,853	16,334	△ 106	△ 1.8	△ 499	△ 3.0
工事	3,240	3,008	3,039	9,286	3,375	3,384	2,973	9,732	△ 65	△ 2.2	445	4.8
修理等	2,243	1,944	2,269	6,456	2,153	2,047	2,383	6,583	114	5.0	127	2.0
合計	24,197	23,476	25,400	73,073	25,088	25,806	25,453	76,347	53	0.2	3,274	4.5